

第13回 中国教育オーディオロジー研究協議会

夏季研修会

1 期日 平成28年8月1日（月） 10:30～16:45

2日（火） 9:00～16:00

2 会場 広島県立広島南特別支援学校

広島市中区吉島東2丁目10番33号

TEL : 082-244-0421 FAX : 082-244-0423

主催 中国教育オーディオロジー研究協議会

後援 中国地区聾学校校長会（予定）

日本教育オーディオロジー研究会

広島県教育委員会（予定）

（公財）日本教育公務員弘済会広島支部（予定）

3 日程

8月1日(月)

10:00～	受付				
10:30～	開会 【視聴覚室・会議室】				
		支援センター他	本館コンピューター室	会議室	視聴覚室
10:50～ 12:10	講座 Ⅰ	センター的機能 (山口南・松江)	幼稚部の取組 (呉南・尾道)	補聴器等の特長 と調整① (補聴器メーカー)	発音・発語学習の 理論と実際① (前筑波大附聴覚 板橋主幹教諭)
12:10～	昼食 各講座会場				
13:10～ 14:30	講座 Ⅱ	補聴器のフィッテ ィングと評価 (尾道)	小学部の取組 (広島南)	聴覚障がい教育の 基礎・基本 (岡山・鳥取)	発音・発語学習の 理論と実際② (前筑波大附聴覚 板橋主幹教諭)
14:45～ 16:45	講演 ①	<p>「 思考力を高め、学力の向上をめざす授業づくり ～ 9歳レベルの壁を乗り越える～ (仮) 」</p> <p style="text-align: right;">東北福祉大学教授 大西先生</p> <p>【第1会場 中学部棟1階 会議室, 第2会場 中学部棟3階 視聴覚室】</p>			
18:30～	懇親会 【会場は未定】				

8月2日(火)

9:00～ 10:20	講座 Ⅲ	ホヅカラムの見方と 聴力測定の実際 (岡山・広島南)	中高等部の取組 (山口南・広島南)	補聴器等の特長 と調整② (補聴器メーカー)	発音・発語学習の 理論と実際③ (前筑波大附聴覚 板橋主幹教諭)
10:35～ 11:55	講座 Ⅳ	乳幼児の教育相談 (浜田)	集団補聴システムの 機能と演習 (山口南・呉南)	聴覚障がい者の立場 から (広島南)	発音・発語学習の 理論と実際④ (前筑波大附聴覚 板橋主幹教諭)
12:00～	昼食 各講座会場				
13:00～	総会 【第1会場 中学部棟1階 会議室, 第2会場 中学部棟3階 視聴覚室】				
13:15～ 15:15	講演 ②	<p>「 ろう教育の醍醐味～ろう学校の先生たちに伝えたいこと～ (仮) 」</p> <p style="text-align: right;">東北福祉大学教授 大西先生</p> <p>【第1会場 中学部棟1階 会議室, 第2会場 中学部棟3階 視聴覚室】</p>			
15:15	閉会 【第1会場 中学部棟1階 会議室, 第2会場 中学部棟3階 視聴覚室】				

4 参加費

- 会 員 無料（当日入会の方を含む。ただし入会・年会費は3,000円）
- 会員外 3,000円

5 参加申し込み

別紙参加申込用紙を郵送またはファックスでお申し込みください。

締め切り	7月8日（金）
------	---------

〒680-0151 鳥取市国府町宮ノ下1261 鳥取県立鳥取聾学校内
中国語オーディオロジー研究協議会事務局 尾田将史 宛
FAX 0857-27-8606 E-mail chu_eaa@maile.torikyo.ed.jp
*お問い合わせはファックスまたはメールをお願いします。

6 研修講座の内容紹介

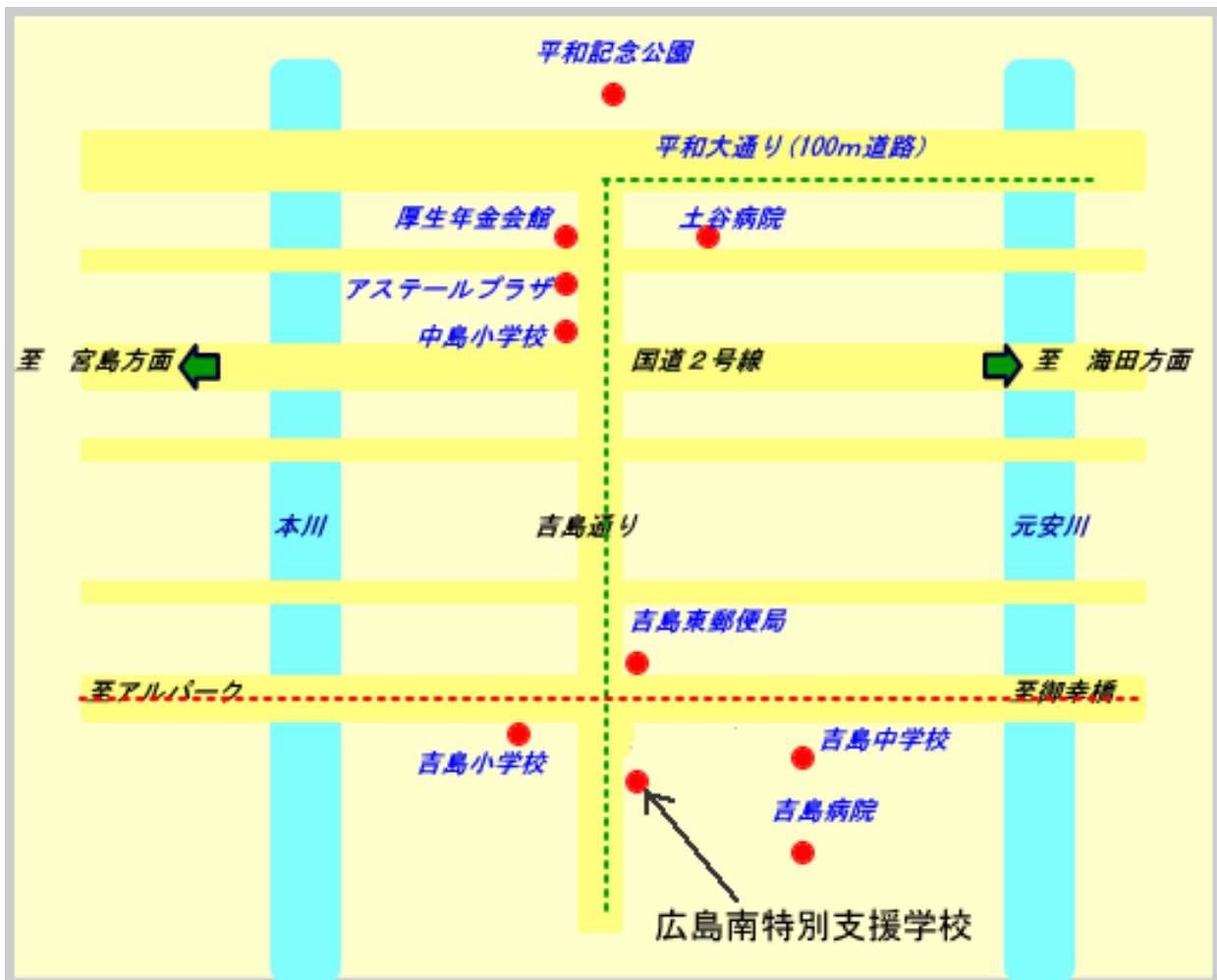
8月1日（月）

講座Ⅰ 10:50～12:10	
センター的機能	松江校と山口南校の取組を紹介しします。また、他校の取組についても情報交換したいと考えています。
幼稚部の取組	幼稚部2校の取組事例を紹介しします。情報交換を通して、幼稚部だからこそ押さえておく大切な指導事項を確認しします。
補聴器等の特長と調整①	オーティコン、スターキー、シバントス（シーメンス）の福祉法対応補聴器等の特長と、使用及び調整上の留意点を学びます。メーカーの機器が10:30～16:30に展示されます。
発音・発語学習の理論と実際①	前筑波大付聴覚支援学校の板橋主幹教諭から、特別支援学校（聴覚障がい）に在籍する難聴児が発音技能を学習するための指導の要点を、4回シリーズで学びます。①は、イントロとして聴覚情報の重要性、発音を意識する、母音・子音、五十音、特殊音節、韻律面の見方を学びます。
講座Ⅱ 13:10～14:30	
補聴器のフィッティングと評価	補聴器フィッティングの基礎を学びます。フィッティング事例の情報交換を通して、より良い補聴器フィッティングを考えていきます。
小学部の取組	広島南特別支援学校小学部の取組を紹介しします。情報交換を通して、小学部だからこそ押さえておく大切な指導事項を確認しします。
聴覚障がい教育の基礎・基本	聾学校や難聴学級に始めて赴任された方を対象に、聴覚障がいの基本的な事項（聞こえの仕組み、補聴器、人工内耳の仕組みなど）について学びます。
発音・発語学習の理論と実際②	特別支援学校（聴覚障がい）に在籍する難聴児が発音技能を学習するための指導の要点を、4回シリーズで学びます。②は、発音・発語学習の授業を行うにあたり、学習者がみせる現象面としての発話を担当者としてどうとらえるかを考えます。

8月2日（火）

講座Ⅲ 9:00～10:20	
オーディオグラムの見方と聴力測定の実際	オーディオグラムの見方と書き方、標準聴力検査の方法などについて、実習を交えながら基礎的な内容を学びます。
中高等部の取組	広島南特別支援学校中学部と山口南総合支援学校高等部の取組を紹介しします。情報交換を通して、中学部、高等部それぞれにおいて押さえておく大切な指導事項を確認しします。
補聴器等の特長と調整②	GN リサウンド、フォナックの福祉法対応補聴器等の特長と、使用及び調整上の留意点を学びます。メーカーの機器が9:00～15:00に展示されます。
発音・発語学習の理論と実際③	特別支援学校（聴覚障がい）に在籍する難聴児が発音技能を学習するための指導の要点を、4回シリーズで学びます。③は、発音・発語学習を学習者自身はどのようにとらえているかを検討し、その指導に役立てる方途を考えます。
講座Ⅳ 10:35～11:55	
乳幼児の教育相談	乳幼児教育相談における親子コミュニケーションや保護者支援等の取組についてDVD等を入れながら具体的に紹介しします。
集団補聴システムの機能と演習	補聴システム（FM方式、赤外線方式、デジタル無線方式、ループ方式）のそれぞれの特徴を整理し、実践を情報交換しします。体験を通して、よりよい補聴システムの活用を学びます。
聴覚障がい者の立場から	聴覚障がい者が社会に出た時にぶつかる壁とは何か、どんなことに困るか等について話します。また、学校でできることは何かを考えます。
発音・発語学習の理論と実際④	特別支援学校（聴覚障がい）に在籍する難聴児が発音技能を学習するための指導の要点を、4回シリーズで学びます。④は、実習も織り交ぜて発音要領の示し方、教材例を紹介し、日本語力向上につなげる発音・発語学習の授業実践上の要点を解説しします。

7 会場案内



広島駅から … 広島バス 24 番 (吉島営業所または、吉島病院行き)

広島南特別支援学校前 下車

広島県立広島南特別支援学校

広島市中区吉島東2丁目10番33号

TEL : 082-244-0421 FAX : 082-244-0423

第13回 中国教育オーディオロジー研究協議会 夏季研修会

参加申込書 (申込みファクシミリ番号:0857-27-8606) 締め切り7月8日(金)

氏名	所属		
住所 〒			
(TEL:)			
(E-mail:)			
※申込み後の各種連絡のため、メールアドレス(個人宛)もできる限り御記入ください。			
※該当する欄に○を記入してください。	中国教育オーディオロジー研究協議会 会員		
	中国教育オーディオロジー研究協議会 入会希望		
	非会員		

受講を希望する講座 第1希望の講座に「①」、第2希望の講座に「②」とご記入ください。

8月1日(月)				
講座Ⅰ	センター的機能 ()	幼稚部の取組 ()	補聴器等の特長と調整① ()	発音・発語学習の理論と実際① ()
講座Ⅱ	補聴器のフィッティングと評価 ()	小学部の取組 ()	聴覚障がい教育の基礎・基本 ()	発音・発語学習の理論と実際② ()
8月2日(火)				
講座Ⅲ	オーディオグラムの見方と聴力測定の実際 ()	中高等部の取組 ()	補聴器の特長と調整② ()	発音・発語学習の理論と実際③ ()
講座Ⅳ	乳幼児の教育相談 ()	集団補聴システムの機能と演習 ()	聴覚障がい者の立場から ()	発音・発語学習の理論と実際④ ()

※講座で、手話通訳による情報保障をご希望の方は、○印をご記入ください。 … ()
 なお、講演では手話通訳&PC要約による情報保障を行う予定です。

懇親会(5,000円程度)		参加 ・ 不参加	※どちらかに○印をお付けください。
弁 当 (お茶付600円)	8月1日	必要 ・ 不要	
	8月2日	必要 ・ 不要	

※通信欄 … その他、ご質問等がございましたら、ご記入ください。選択いただいた講座で、聞いてみたい内容や質問も大歓迎です！